

# JPXデータクラウド API 仕様書

2019年4月

(株)東京証券取引所

# API一覧



## ●ユーザー認証API

No	名称	Method
1	ユーザー認証API	POST

## ●データ取得API

No	名称	Method
1	株式現物 日次 四本値	GET
2	株式現物 歩み値	GET
3	株式現物 気配	GET
4	CB 日次 四本値	GET
5	CB 歩み値	GET
6	CB 気配	GET
7	指数 日次 四本値	GET
8	指数 歩み値	GET
9	インディカティブNAV 歩み値	GET

# 1. ユーザー認証API

No	名称	Method
1	ユーザー認証API	POST

- ・ OAuth2.0に準拠したユーザー認証APIです。

# リクエストパラメータ



No.	パラメータ名	物理名	内容
P1	クライアントID	client_id	jpx-data-cloud (固定値)
P2	認証タイプ	grant_type	password (固定値)
P3	ユーザー名	username	API用ID
P4	パスワード	password	API用パスワード

※すべて必須のパラメータです

# レスポンスフィールド



検索処理 の状態	ヘッダ	レスポンス (JSON)					
処理結果	Http Status	error	error_ discription	access_ token	token_type	expires_in	scope
認証成功	200			○	○	○	○
認証失敗	400	○	○				

要素名	説明
error	エラー種別
error_discription	エラーメッセージ
access_token	アクセストークン。これをデータ取得APIで利用します。
token_type	bearer 固定
expires_in	認証切れまでの秒数
scope	trust 固定

# サンプル



以下は、API用ID名「user」の認証リクエストに対するレスポンスです。

## ●POSTパラメータ

```
client_id=jpx-data-cloud  
grant_type=password  
username=user  
password=password123
```

## ●レスポンス

```
{  
  access_token: "0000000-XXXX-XXXX-XXXX-XXXXXXXXXXXX"  
  token_type: "bearer"  
  expires_in: 899  
  scope: "trust"  
}
```

# エラーメッセージ



エラーメッセージ	エラー種別	エラーの原因
There is no client authentication. Try adding an appropriate authentication filter.	unauthorized	アクセスメソッドが不正
Unsupported grant type: <ユーザーが指定したgrant_type>	unsupported_grant_type	認証タイプが不正
Missing grant type	invalid_request	認証タイプの指定がない
No client with requested id: <ユーザーが指定したクライアントID>	unauthorized	クライアントIDが不正
There is no client authentication. Try adding an appropriate authentication filter.	unauthorized	クライアントIDの指定がない
Bad credentials	invalid_grant	ID,PASSWORDの組み合わせがない



## 2. データ取得API

No	名称	Method
1	株式現物 日次 四本値	GET
2	株式現物 歩み値	GET
3	株式現物 気配	GET
4	CB 日次 四本値	GET
5	CB 歩み値	GET
6	CB 気配	GET
7	指数 日次 四本値	GET
8	指数 歩み値	GET
9	インディカティブNAV 歩み値	GET

- ・データの検索・取得を目的としたAPIで、JSON形式でデータを返します。
- ・取得情報ごとに、APIは9種ございます。

# リクエストパラメータ



No.	パラメータ名	物理名	内容
P1	執行市場	market	執行市場を表すコード値。東証：1/旧大証：2
P2	コード	code	銘柄コードまたは 指数コードの単一指定。 株式：5桁（4桁の場合、末尾に0を補完）CB：9桁 指数、インディカティブNAV：4桁
P3	取得開始日	from	年月日時分秒ミリ秒を数値で表したもの。年月日は必須。桁が足りない場合は末尾ゼロ埋めします。 (年月日、年月日時分秒、年月日時分秒ミリ秒の3パターンの何れかを入力)
P4	取得終了日	to	年月日時分秒ミリ秒を数値で表したもの。年月日は必須。時分秒ミリ秒は235959999で埋めます。 (年月日、年月日時分秒、年月日時分秒ミリ秒の3パターンの何れかを入力)
P5	アクセストークン	—	Aurhorizationリクエストヘッダーフィールド中で送信すること。Bearer認証スキームを用います。
P6	次ページキー	nextkey	前回の取得データにnextkeyがある場合に入力します。初回は空でOK。

# 各APIで使用するパラメータ



No.	パラメータ名	データ取得API								
		株式現物 日次四本値	株式現物 歩み値	株式現物 気配	CB 日次 四本値	CB 歩み値	CB 気配	指数 日次 四本値	指数 歩み値	INAV 歩み値
P1	執行市場	○	○	○	○	○	○			
P2	コード	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P3	取得開始日	A	B	B	A	B	B	A	B	B
P4	取得終了日	A	B	B	A	B	B	A	B	B
P5	アクセス トークン	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P6	次ページキー	△	△	△	△	△	△	△	△	△

○:必須、△:任意、[空白]:不要

A: 年月日指定 (YYYYMMDD)

B: 年月日時分秒ミリ秒 (YYYYMMDDHHMMSSFFF)

# レスポンスフィールド



検索処理の状態			ヘッダ	レスポンス (JSON)				備考
処理結果	データ	次ページ	Http Status	error_message	nextkey	count	data	
正常	あり	なし	200			○	○	
正常	あり	あり	200		○	○	○	
正常	なし	なし	200			○		
異常			400	○				パラメータエラー
認証切れ			401	○				この場合、再認証が必要
アクセス数超過			403	○				単位時間当たりのアクセス数を超過した場合
異常			500	○				

要素名	説明
error_message	エラーメッセージ
nextkey	次ページのキー値
count	このレスポンスのデータ件数
data	テーブル形式のデータ
column:value	検索対象のデータを「項目名 (英名)」 : 「値」をカンマ区切りで構成

各データの項目定義やコード表につきましては、別紙「データ仕様書」  
[http://db-ec.jpx.co.jp/client\\_info/JPX\\_DLSITE/html/data\\_detail.pdf](http://db-ec.jpx.co.jp/client_info/JPX_DLSITE/html/data_detail.pdf)  
をご参照ください。

# サンプル



以下は、トヨタ（7203）の2014年9月8日の四本値リクエストに対するレスポンスです。

## ●リクエストヘッダー

```
Authorization: Bearer 0000000-XXXX-XXXX-XXXX-XXXXXXXXXXXX
```

## ●レスポンス

```
{
  "count" : 1,
  "data" : [{
    "OPEN" : "6121",
    "CLASS" : "0111",
    "IND" : "3700",
    "CLOSE" : "6107",
    "TO" : "30101302700",
    "HIGH" : "6123",
    "ISIN" : "JP3633400001",
    "EXCH" : "01",
    "VOL" : "4931300",
    "FQID" : "",
    "FQ" : "",
    "DATE" : "20140908",
    "DELFL" : " ",
    "LOW" : "6084",
    "EXRFL" : " ",
    "FQFL" : "",
    "VWAP" : "6104.1313",
    "CODE" : "72030"
  ]
}
```

# エラーメッセージ1



エラーメッセージ	日本語メッセージ	エラーの原因
{0} must be set in "yyyyMMdd" format	{0}は、yyyyMMdd形式で指定してください。	日付の形式が正しくない 又は指定がない
{0} format must be "yyyyMMdd", "yyyyMMddHHmmss", or "yyyyMMddHHmmssSSS"	{0}は、yyyyMMdd形式、yyyyMMddHHmmss形式、 yyyyMMddHHmmssSSS形式のいずれかで指定して ください。	日付の形式が正しくない 又は指定がない
"data term from" must be older than "data term to"	取得開始日には、取得終了日よりも過去の 日付を指定してください。	期間の整合性があわない
"data term from" and "data term to" must be the same date	取引開始、終了日には、同一日付を指定 してください。	1日分超のデータ取得 (気配のみ)
Exchange code must be 0, 1, 2, 3, 6, or 8	執行市場には、0,1,2,3,6,8のいずれかの 値を指定してください。	執行市場が不正
Issue code for equity must be 4 or 5 digits	株式の銘柄コードを、4文字または5文字で 入力してください。	株式：銘柄コードが不正
Issue code for CB must be 9 digits	CBの銘柄コードを、9文字で入力して ください。	CB：銘柄コードが不正
Index type must be 4 digits	指数コードを、4文字で入力してください。	指数：銘柄コードが不正
Index type for indicative NAV must be 4 digits	インディカティブNAVコードを、4文字で入 力してください。	インディカティブnav： 銘柄コードが不正
Exchange code or issue code is invalid	執行市場もしくは銘柄コードの値が不正です。	執行市場もしくは銘柄 コードが不正
Exchange code	執行市場	APIの market の名称



# エラーメッセージ2



エラーメッセージ	日本語メッセージ	エラーの原因
Issue code	コード	APIの code の名称
data term from	取得開始日	APIの from の名称
data term to	取得終了日	APIの to の名称
cannot find specified user ID	該当するユーザーIDは見つかりませんでした。	正しいトークンだが、ユーザーIDが見つからない場合
specified user is not authorized to use API	該当するユーザーにAPI利用権限が存在しません。	正しいトークンだが、API利用権限が無い場合
user authentication must be conducted	ユーザー認証が行われていません。	正しいトークンだが、ユーザー認証が行われていない場合
exceed the number of accessible times per unit period. Please wait and try again	単位時間当たりのアクセス数を超過しています。一定期間後に再アクセスを行ってください。	単位時間当たりのアクセス数を超過している
user access information is duplicated. Please contact system administrator.	ユーザーアクセス情報が複数存在します。システム管理者へご連絡ください。	データの不整合が発生している場合
user type is invalid	ユーザー種別が不正です。	正しいトークンだが、ユーザー種別が不正な場合
cannot find specified user ID	該当するユーザーIDは見つかりませんでした。	正しいトークンだが、ユーザーIDが見つからない場合
database error has occurred. Please contact system administrator.	DBエラーが発生しました。システム管理者へご連絡ください。	APIでシステム的な問題が発生した場合